

出 会 い の 森

子どもの育ちをさまざまな面から支える

校長 廣瀬 尚美

さわやかな気候のはずの5月は、最高気温が30℃を超える日が何日もあり、もう夏が来たのかと思ってしまうほどでした。6～8月の3か月予報では、気温は、全国的に「平年より高い」見込みと発表され、記録的な暑さが続いている数年のことを考えると、どこまで気温が上昇するのか心配になります。多くの子どもたちは、休み時間に外で遊ぶのを楽しみにしていますが、安全を第一に考えて対応していきたいと思えます。

先日参加した研修会で、「青少年のネットに潜む危険、青少年の被害状況等について」の演題で守山警察生活安全課長のお話を聞きました。スマートフォンは中高生にとってなくてはならないものになりつつある一方で、SNSの利用により「闇バイト」や性被害、個人情報の流出、なりすましなどの事件やトラブルに巻き込まれる例が少なくないそうです。また、インターネット依存のように、やめたくてもやめられない状況になってしまうと

睡眠の乱れ 集中力・判断力の低下 衝動性がコントロールできなくなる

などの症状が現れます。こうなると、集団生活がうまくいかなくなり、学校に行きたくなくなってしまいます。

SNSを利用する場合のポイントは、①個人情報をのせない ②知らない人と会わない ③困ったら相談する です。これらは、子どもたちが事件やトラブルに巻き込まれないために自分で気をつけるポイントです。

周囲の**大人の役割**としては、次のようなことがあるそうです。

↓
日常の会話をたくさんする
小さな変化に気づく
頭ごなしに否定しない

相談できる
大人が子どもには必要



日常の会話をたくさんするために、次のことが参考になります。

いっしょに ○料理など家のことをする
○散歩をする
子どものことをよく知ったうえで興味をもって話しかける

=自然とスマホやゲームから離れる時間ができる

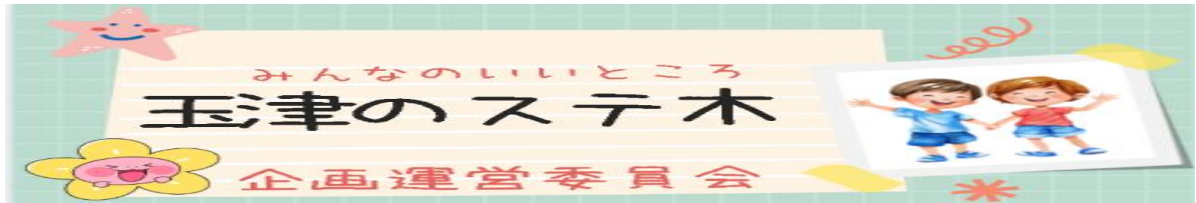
急激なスピードでSNSが身近なものとなっています。中学校に入ると、SNS利用によるトラブルが急激に増えます。スマートフォンや通信ができる機器をいつから使わせるかは、各家庭で十分考えていただいていると思いますが、持たせるときにしっかりと正しく使うための約束事を一緒に考えて決めることが大切です。玉津の子どもたちは周囲の人を信用・信頼してあたたかい人間関係を築くことができます。だまされたり裏切られたりなどのトラブルや事件にまきこまれないよう、正しい知識や判断力がもてるように学校と家庭と地域が協力していければと思います。互いに協力して玉津の子どもの健やかな成長を支えていけるようにどうぞよろしく願います。

例年2月実施だったPTA主催の「ネット被害防止学習会」を時期を早めて6月16日に開催いたします。5・6年生の児童も参加しますので家族で考える機会となれば幸いです。

学校の様子を紹介します

企画運営委員会の児童が、「玉津のすてき」をさがして、写真に収め、掲示板やスライドでみんなに知らせています。玉津の子どもたちのいいところをいっぱいみつけ、「玉津のすてき木」が立派に育つといいなと思います。

児童昇降口付近に掲示してありますので、参観などの来校時にぜひご覧ください。



外遊びをいっぱいしています



リレーのバトンパスをしていました。



結果も大切ですが過程が素敵です♪



休み時間に行くときの様子です♪



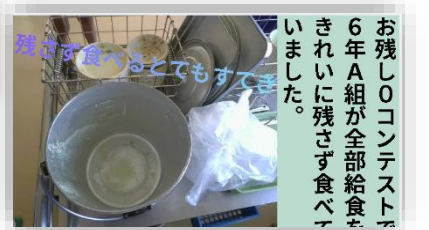
モニターとすてき木の掲示物



5年生の靴箱がきれいでした♪



トイレのスリッパも意識しています♪



給食をおいしくいただいています

地域学校協働活動

守山市地域学校協働活動に玉津小学校も玉津公民館とともに取り組みを進めています。主な目的としては、「地域と学校が連携し、地域全体で子どもの豊かな育ちを支える」というものです。玉津学区では、すでに多くの方が子どもの教育に関わってくださっています。その輪をもっと広げ、さらなる子どもの成長を支えられるような関係を築いていけたらと考えています。そのために「〇〇な子に育てほしい」、「□□を感じさせたい」など、子どもについて気軽に話せる関係を保護者・地域・学校で作りたいと考えています。その一歩として、学校にボランティアとして参加してもらえ方を随時募集しています。興味をもたれた方は、玉津公民館か学校にご連絡ください。